

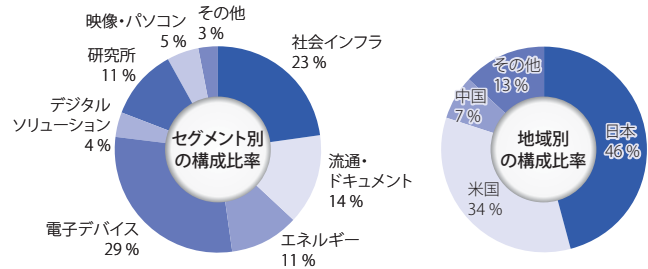
知的財産の成果

Achievements in Intellectual Property

東芝グループでは、事業構造改革に伴う事業の選択と集中に合わせた知的財産力強化を行っている。2017年は、事業ごとに知的財産ポートフォリオを維持・強化し、社外からの評価も得ることができた。

■ 知的財産ポートフォリオ

東芝グループでは、事業に応じた知的財産戦略を策定し、事業ごとに最適な知的財産ポートフォリオを構築している。



*2017年12月現在の東芝グループ保有特許, 当社調べ

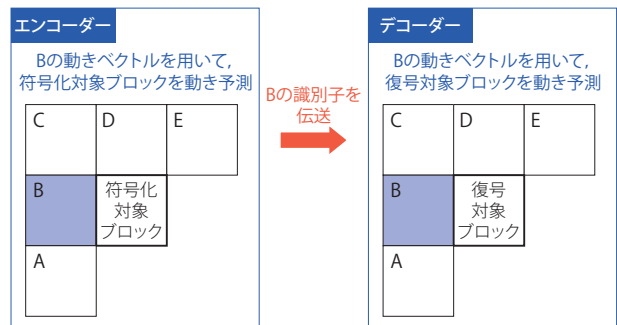
2017年のグローバル保有特許のポートフォリオ

発明表彰

関東地方発明表彰【神奈川県発明協会会長賞】

複数動きベクトルマージによる動画像符号化 (特許第5368631号)

動画像符号化では画像をブロックに分割した後、ブロックごとに過去の画像から類似ブロックを参照する動き予測を行い、ブロック単位に類似ブロックとの移動量である動きベクトルを伝送する。近年、放送や動画配信など映像素材の高解像度化に伴って、伝送する動きベクトルの数が増加し、高効率な動きベクトルの符号化が求められている。そこで、空間・時間的に隣接するブロックから候補を複数用意し、その中から適切な動きベクトルを選択し、隣接ブロックの識別子だけを伝送することで、動画像の圧縮効率を向上させた。この発明は、国際規格H.265/HEVC (High Efficiency Video Coding) に採用された。



*A, B, C, D, Eは、符号化(復号)済みの隣接ブロック

高効率な動きベクトルの符号化

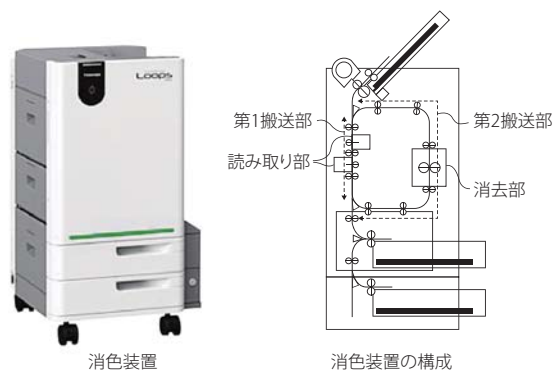
関東地方発明表彰【静岡県発明協会会長賞】

印刷された画像を消色可能な消色装置 (特許第5458077号)

加熱すると消える特殊なトナーを使用して画像が印刷された用紙を再利用するための消色装置では、消去する前に画像を読み取って保存する機能と、消去した後に画像を読み取って用紙が再利用可能か否かをチェックする機能を、持つことが望まれている。

この発明では、第1搬送部の画像読み取り部の下流から分岐してその上流に合流する第2搬送部に、画像消去部を配置した。これにより、それぞれの機能に必要な画像読み取り部を共通化し、コストを抑えつつ、消色装置の小型化を実現した。

*東芝テック(株)との共有特許



消色装置

消色装置の構成

これらのほかにも、公益社団法人 発明協会主催の地方発明表彰を多数受賞した。

「Top100 グローバル・イノベーター 2017」に選出

2017

TOP 100
GLOBAL
INNOVATORS

当社は、クラリベイト・アナリティクスによる世界で最も革新的な企業・研究機関 100 社を選出する「Top 100 グローバル・イノベーター 2017」に、7年連続で選ばれた。